

---

---

## 著作権と補償について

---

---

このマニュアルに記載されている内容は、将来予告なく変更される場合があります。本マニュアルの作成には万全を期しておりますが、万一誤りが合った場合はご容赦願います。

本製品の特定用途への適用、品質、または商品価値に関して、明示の有無に関わらず、いかなる保証も行いません。このマニュアルや製品上の表記に誤りがあったために発生した、直接的、間接的、特殊な、また偶発的なダメージについて、いかなる保証も行いません。

このマニュアルに記載されている製品名は識別のみを目的としており、商標および製品名またはブランド名の所有権は各社にあります。

このマニュアルは国際著作権法により保護されています。本書の一部または全部を弊社の文書による許可なく複製または転用することは禁じられています。

マザーボードを正しく設定しなかったことが原因で発生した故障については、弊社では一切の責任を負いかねます。

---

---

---

---

---

---

---

---

# ABIT Media XP/Media XP Pro ユーザーズマニュアル

## インデックス

---

第 1 章	ABIT MEDIA XP/MEDIA XP PRO 機能の概要 .....	1-1
1-1.	ABIT MEDIA XP/MEDIA XP PRO の機能 .....	1-1
1-2.	仕様 .....	1-2
1-3.	アイテムチェックリスト .....	1-2
1-4.	ABIT MEDIA XP/MEDIA XP PRO の概要 .....	1-3
第 2 章	ABIT MEDIA XP/MEDIA XP PRO アダプタのハードウェア取り付け XP ADAPTER .....	2-1
2-1.	ケーブルの接続 .....	2-1
第 3 章	WINDOWS® 2000/WINDOWS® XP/WINDOWS® ME の場合のカードリーダードライバのインストール .....	3-1
第 4 章	WINDOWS の場合の SILURODVD ソフトウェアのインストール (MEDIA XP 専用) .....	4-1
第 5 章	WINDOWS® 2000 の場合の MULTI-CHANNEL WINDVD ソフトウェアのインストール (MEDIA XP PRO 専用) .....	5-1
第 6 章	WINDOWS® 2000 の場合の WINRIP ソフトウェアのインストール (MEDIA XP PRO 専用) .....	6-1
付録 A.	リモコンの概要 (Media XP Pro 専用) .....	A-1
付録 B.	テクニカルサポートの受け方について .....	B-1



---

## 第1章 ABIT Media XP/Media XP Pro 機能の概要

---

ABIT Media XP/Media XP Pro をお買い上げいただきありがとうございます。ABIT Media XP/Media XP Pro は最も強力で高度に統合されたマルチメディア I/O デバイスです。本章では、ABIT Media XP/Media XP Pro の主な機能、各機能と利点、梱包リストについて説明いたします。

---

### 1-1. ABIT Media XP/Media XP Pro の機能

---

- ABIT AT7、IT7、MAX シリーズマザーボードとの互換性
- マルチ I/O をサポートするフロントパネル。フロントパネルに外付け記憶装置、高速インターフェイス (USB 2.0 and IEEE 1394a)、強力なオーディオ I/O があるため、管理しやすい。
- Media XP/Media XP Pro のカードリーダーは、カードの挿入と取り外しを簡単にするホットスワッピングをサポート。
  - データに直接アクセスして変換
  - Compact Flash (CF, Type I および Type II をサポート)、IBM Microdrive™、Memory Stick (MS) および Secure Digital (SD) 用
- CF、MS、SD および高速 USB 2.0/IEEE 1394a デバイス対応のプラグアンドプレイ
- オーディオ
  - S/P DIF アウト: ミニディスク (MD) デジタル信号接続と Dolby Digital/DTS デジタル信号出力をサポート
  - MIC: フロントパネルで簡単に NetMeeting を使用
  - ヘッドホン: フロントパネルからオーディオソースの取り出し
- 外部の電源ソースが必要なし
- Windows® 98 SE、Windows® ME、Windows® 2000、Windows® XP との互換性
- リモコンは PowerPoint プレゼンテーションとフル機能 WinDVD、WinRip (**Media XP Pro 専用**) をサポート。
  - Dolby Digital/DTS 5.1 チャンネルオーディオ/MP3 5.1 をサポート

---

## 1-2. 仕様

---

- メディアカードリーダー
  - Compact Flash カード (Type I および Type II) をサポート
  - IBM Microdrive™ をサポート
  - Memory Stick カード をサポート
  - Secure Digital カード をサポート
- IEEE 1394a/USB 2.0 インターフェイスをサポート
- ヘッドホン/MIC をサポート
- S/P DIF 光学出力ジャック (x1)
- リモコンキット **(Media XP Pro 専用)**
- 寸法: 155 (長) x 150 (幅) x 40 (高さ) mm
  - 5.25" ドライブベイとの互換性

---

## 1-3. アイテムチェックリスト

---

アイテムがすべて揃っているかチェックしてください。破損していたり不足しているアイテムがあるときは、販売店または代理店にご連絡ください。

- ABIT Media XP/Media XP Pro アダプタ x1
- リモコン x1 **(Media XP Pro 専用)**
- 内部接続ケーブル:
  - USB 2.0 ケーブル x 2
  - IEEE 1394 ケーブル x 1
  - オーディオケーブル x 1
- 光学ケーブル x1 **(Media XP Pro 専用)**
- ドライブとユーティリティをサポートするための CD x1
- ABIT Media XP/Media XP Pro 用のユーザーズマニュアル x1
- 予備品箱 x1

## 1-4. ABIT Media XP/Media XP Pro の概要

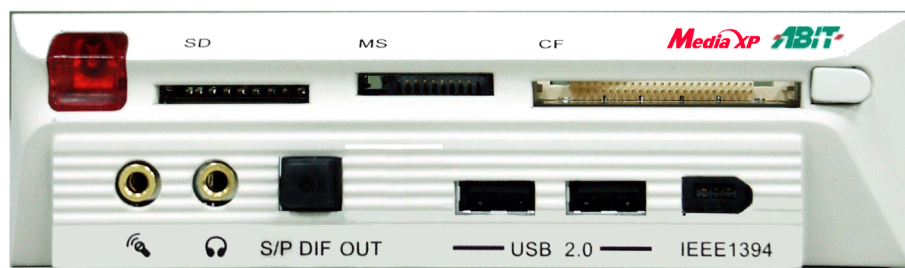


図-1. ABIT Media XP/Media XP Pro アダプタの正面図

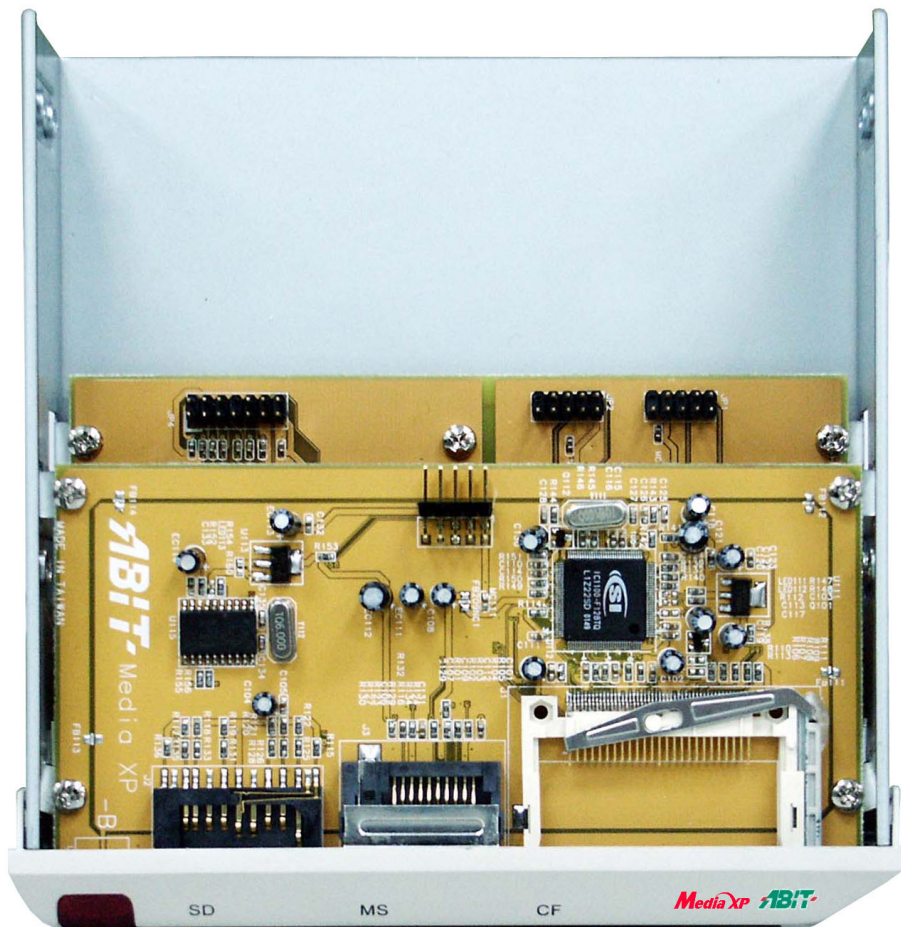


図 1-2. ABIT Media XP/Media XP Pro アダプタの平面図



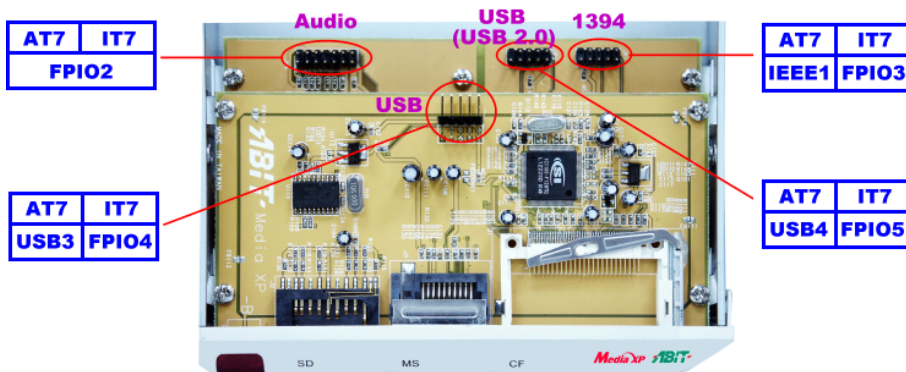
## 第2章 ABIT Media XP/Media XP Pro アダプタのハードウェア取り付け XP Adapter

本章では、コンピュータシステムに ABIT Media XP/Media XP Pro アダプタを取り付ける方法を説明します。

### 2-1. ケーブルの接続

下の図 2-1 をご覧ください。図では、ABIT Media XP/Media XP Pro のどのヘッダがマザーボードのヘッダに対応しているかを示しています。

左側のヘッダ名は AT7 マザーボード用のものであり、右側のヘッダ名は IT7 マザーボード用のものであることにご注意ください。



(Audio=オーディオ)

図 2-1. ヘッダ接続の説明

マザーボードが異なればヘッダ名も異なることがあります。ヘッダの詳細については、マザーボードのユーザーズマニュアルをチェックしてください。

#### 注

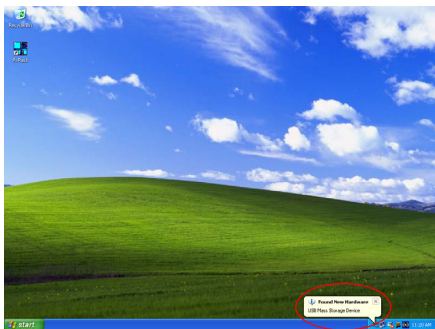
両側のコネクタに間違ったケーブルを（または、間違ったケーブル方向に）接続しないでください。そうでないと、マザーボードが損傷することがあります。

#### 注

本章には、カラーの図面や写真が数多く載っています。CD-Title に付属する PDF ファイルを使用して、本章をお読みになることを強くお勧めします。このファイルを使用すると、くっきりした表示が得られるだけでなく、色もよりはっきり識別できます。



## 第3章 Windows® 2000/Windows® XP/Windows® ME の場合のカードリーダードライバのインストール



以下に Windows® 2000 オペレーティングシステムに関する取り付け手順を示します。Windows® XP と Windows® ME はどちらも Media XP/Media XP Pro ドライバを自動的にインストールするため、これら2つのオペレーティングシステムの場合のインストール手順を示す必要はありません。オペレーティングシステムが Media XP/Media XP Pro の必須ドライバをインストールするとき、**ステップ17**に直接ジャンプすることができます。Windows® XP の元の画面ショット（左の写真参照）では、新しいデバイスが見つかり、そのデバイスの必須ドライバを今インストールしていることを示しています。

Windows® 2000 と必須チップドライバをインストールした後、Media XP/Media XP Pro のカードリーダードライバをインストールする必要があります。次項で、このインストール方法を段階的に説明します。

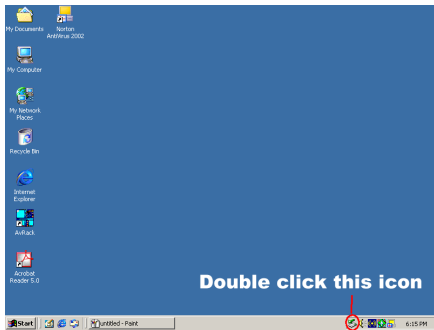
### 注


Windows® 2000 オペレーティングシステムの下で、Service Pack 2 (SP2) または最新の Service Pack を入手して最高のシステムパフォーマンスを実現する必要があります。SP2 は、Microsoft® WEB サイトからダウンロードすることができます。

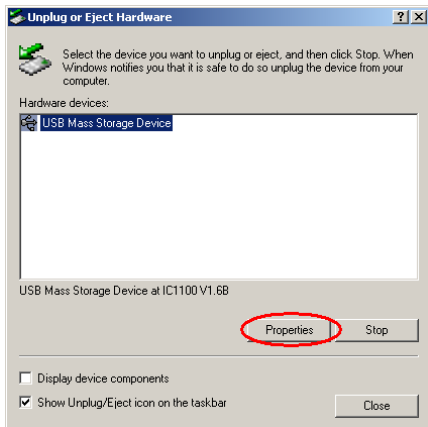
### 注

Windows® 2000 オペレーティングシステムの詳細については、本書では触れていません。Windows® 2000 インストール、操作、または設定に問題がある場合、Windows® 2000 ユーザーズマニュアルまたは Microsoft® Corporation が提供するその他のデータベースを参照してください。

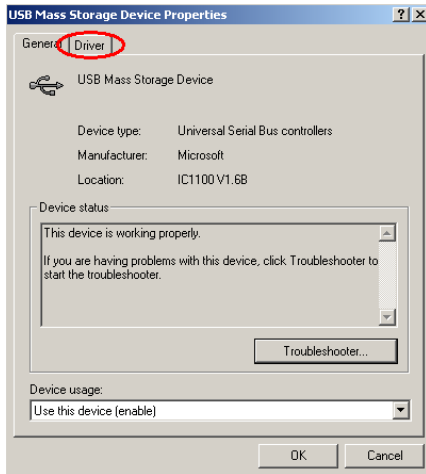
Media XP/Media XP Pro CD を CD-ROM ドライブに挿入します。このカードリーダードライバは手動でインストールする必要があります。次項で、このインストール方法を段階的に説明します。



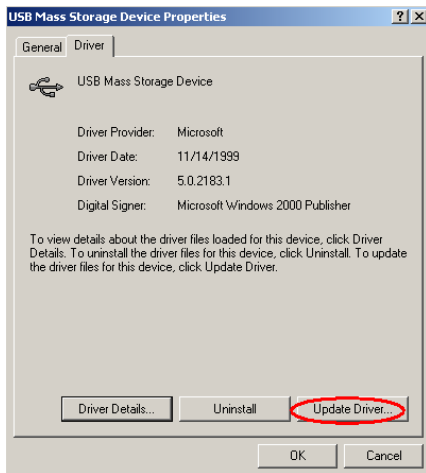
ステップ1: カーソルをアイコン  に移動し、それをダブルクリックします。“ハードウェアの取り外し”ダイアログボックスが表示されます。



ステップ2: ウィンドウにハードウェアデバイスが表示されます。ハードウェアデバイスを選択してから、“プロパティ”ボタンをクリックします。



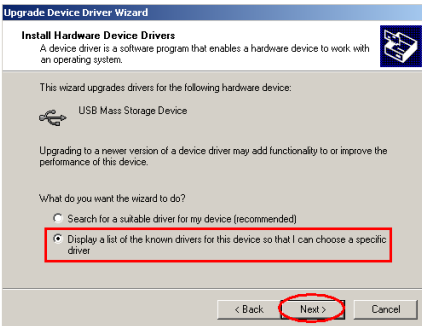
ステップ3: “全般”ホルダ画面とそのダイアログボックスが表示されます。“ドライバ”ホルダを選択して続行してください。



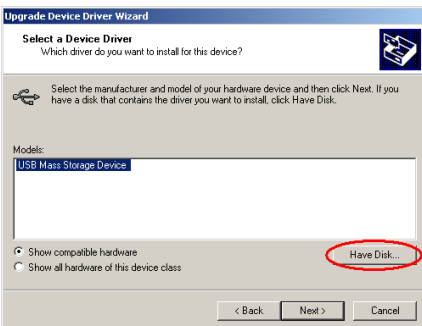
ステップ4: “ドライバの更新”ボタンをクリックします。



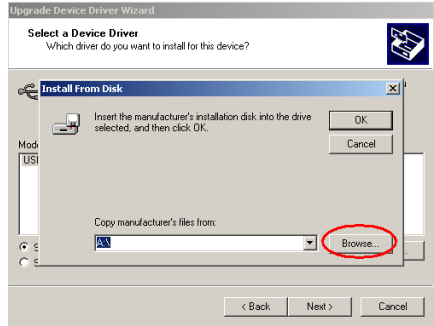
ステップ5: ようこそ画面とそのダイアログボックスが表示されます。“次へ” ボタンをクリックして続行します。



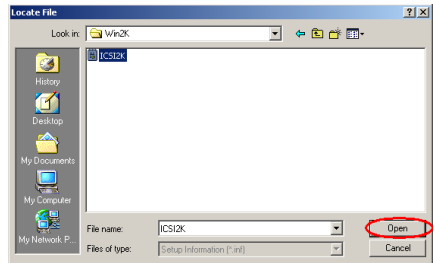
ステップ6: アイテム“このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する”を選択し、“次へ” ボタンをクリックして続行します。



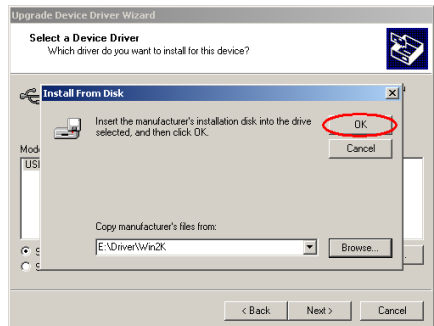
ステップ7: “ディスク使用” ボタンをクリックして続行します。



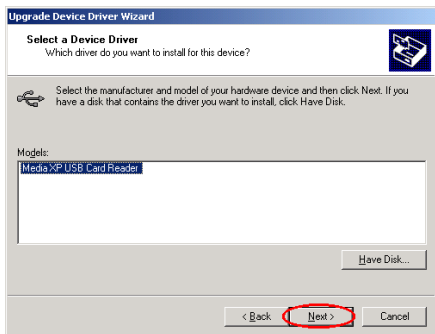
ステップ8: “参照” ボタンをクリックして続行します。



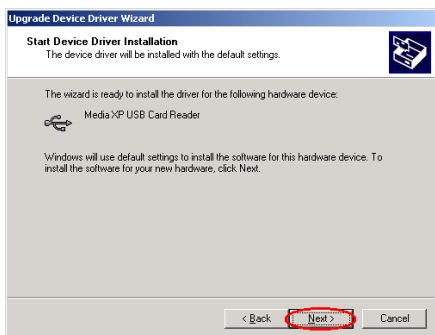
ステップ9: Media XP/Media XP Pro CDで、正しいパス“E:\Driver\Win2K”を選択します。この例で、“E”はディスクのドライブ文字で、お使いのコンピュータシステムの構成によっては異なることもあります。選択したら、“開く” ボタンをクリックして続行します。



ステップ10: “OK” をクリックして続行します。



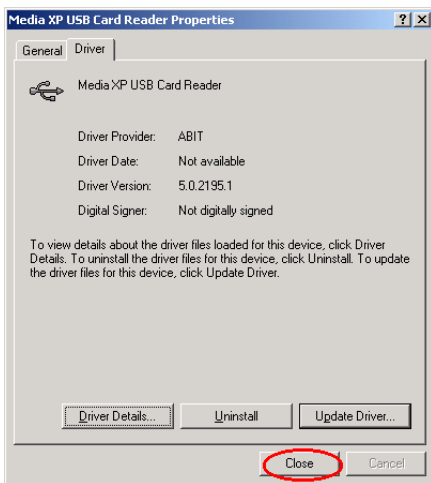
ステップ 11: “Media XP/Media XP Pro USB Card Reader” を選択して、続行します。



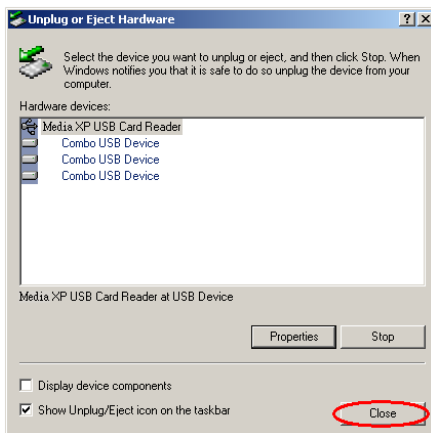
ステップ 12: デバイスドライバのインストールの開始ウィンドウが表示されます。“次へ” ボタンをクリックして続行します。



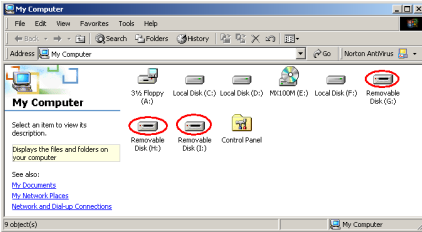
ステップ 13: デバイスドライバのアップグレードが完了したら、“終了” ボタンをクリックして続行します。



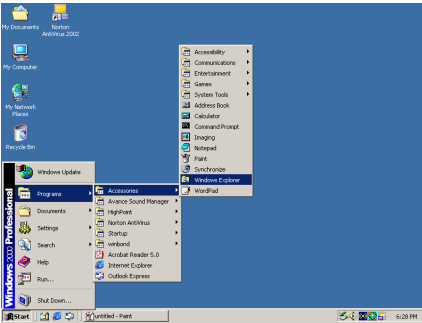
ステップ 14: これで、“Media XP/Media XP Pro USB Card Reader” がインストールされました。“閉じる” ボタンをクリックして、ドライバのインストール手順を終了します。



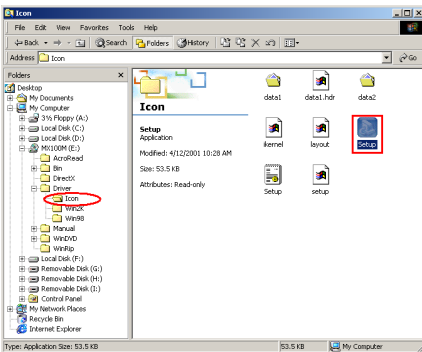
ステップ 15: ここで、“ハードウェアの取り外し” を再びチェックします。3つのコンボUSBデバイスがインストールされていることを確認できます。



ステップ16: デスクトップの“マイコンピュータ”をダブルクリックすると、3つのリムーバブルディスクが表示されます。

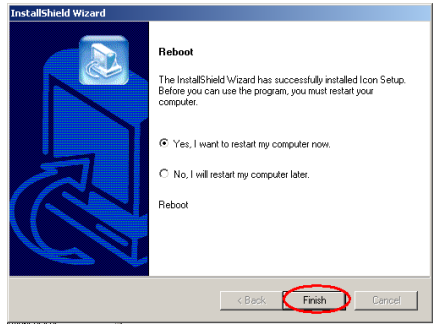


ステップ17: “Windows Explorer”を起動して、続行します。

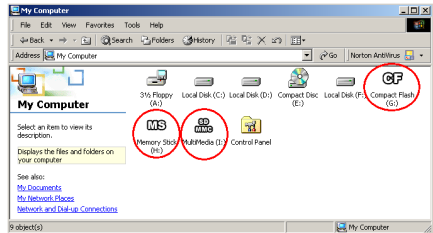


ステップ18: CD からパス “E:\Driver\Icon\” を選択し、“Setup” アイコンをダブルクリックしてリーダーディスクの確認

アイコンをインストールします。



ステップ19: アイコンのインストールが完了したら、レポートウィンドウが表示されます。“終了”ボタンをクリックしてドライバのインストール手順を終了し、システムをレポートします。



ステップ20: システムが再起動しオペレーティングシステムに入ったら、デスクトップの“マイコンピュータ”をダブルクリックします。3つのリムーバブルディスクのアイコン名は異なる名前になっています。これで、メモリの種類とその場所を簡単に確認できるようになりました。





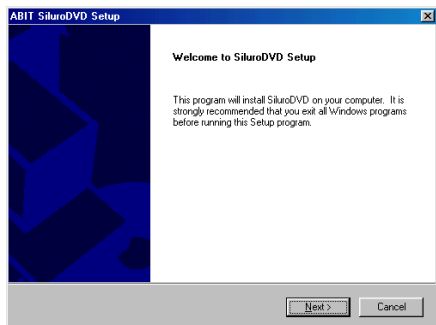
## 第 4 章 Windows の場合の SiluroDVD ソフトウェアのインストール (Media XP 専用)

SiluroDVD は使いやすい DVD プレイヤーで、市販されている標準の DVD プレイヤー般得られると思われるすべての機能を、完全な VCD 2.0 サポート、完全に正確なビデオ復号、ユーザーインターフェイスの選択、ビデオディスプレイオプションなど、非常に先進的な機能と共に結合しています。DVD タイトルまたはビデオ CD を再生することができます - SiluroDVD は DVD ドライブのディスクの種類を自動的に判断し、正しい再生方式を使用します。

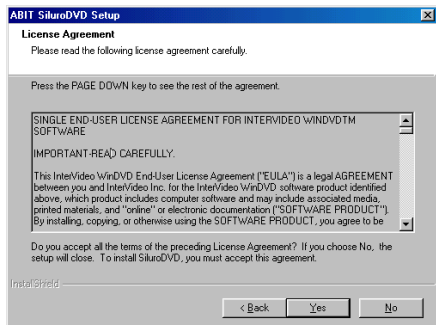


Windows を起動します。インストール CD を CD-ROM ドライブに挿入すると、インストールプログラムが自動的に実行されます。実行しない場合、このインストールディスクのルートディレクトリにある実行ファイルを実行してください。実行後、セットアップ画面が表示されます。

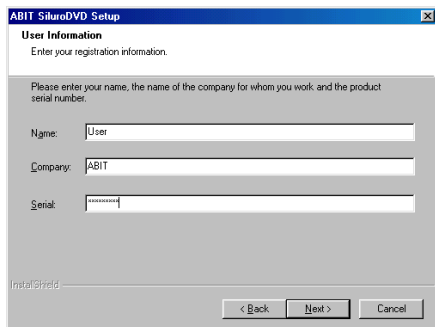
[SiluroDVD] をクリックすると、インストールが開始します。



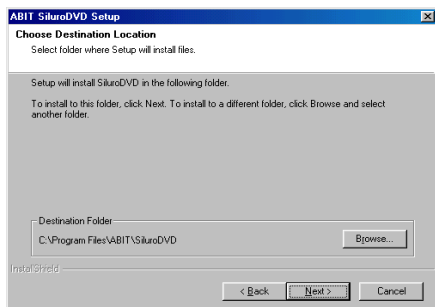
ようこそ画面が表示されます。[次へ] をクリックすると、インストールが開始します。



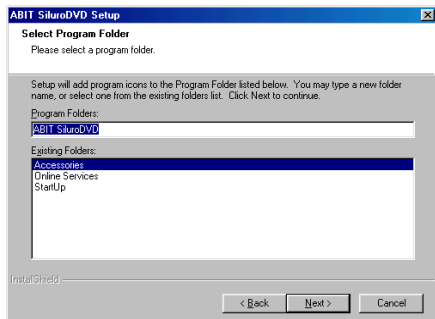
使用許諾契約書を読みます。[はい] をクリックして続行します。



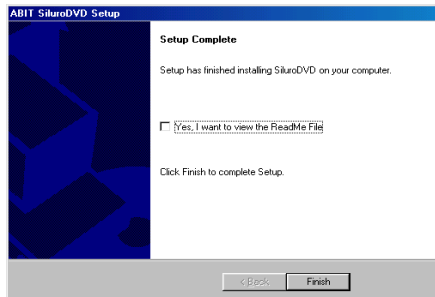
名前、勤務している会社名、製品のシリアル番号を入力します。[次へ]をクリックして続行します。



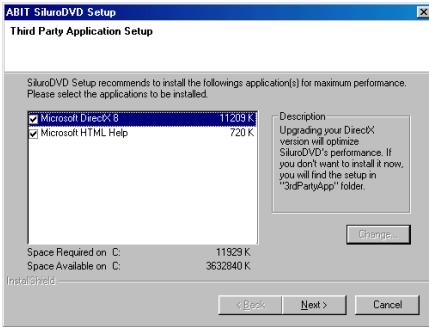
セットアップにより、SiluroDVD が次のフォルダにインストールされます。このフォルダにインストールするには、[次へ]をクリックします。異なるフォルダにインストールするには、[ブラウズ]をクリックして他のフォルダを選択します。



新しいフォルダ名を入力するか、既存のフォルダ一覧からどれかのフォルダを選択します。[次へ]をクリックして続行します。



インストールがすべての必要な手順のインストールを完了したら、[終了]をクリックしてインストールプロセスを完了するか、“はい、説明ファイルを表示します”をチェックしてから [終了] をクリックしてセットアップが完了した後説明ファイルを表示します。

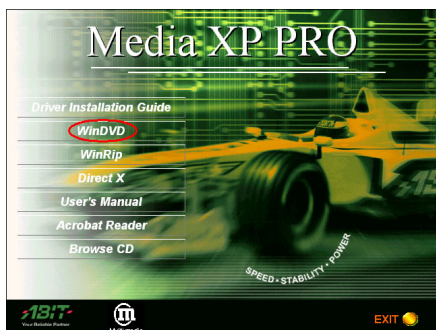


その後、他の画面がポップアップ表示され、ヘルプファイルをインストールするかどうか尋ねてきます。続行する場合は、必要なステップを続けて行ってください。ヘルプファイルをインストールしない場合、[キャンセル]をクリックしてインストールプロセスを終了します。



## 第5章 Windows® 2000 の場合の Multi-Channel WinDVD ソフトウェアのインストール (Media XP Pro 専用)

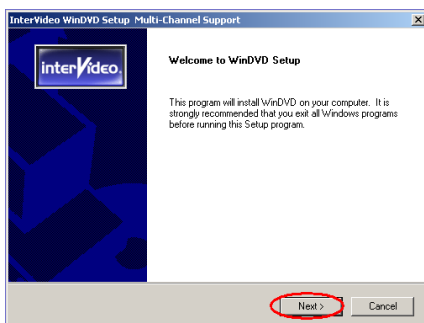
Media XP/Media XP Pro CD を CD-ROM ドライブに挿入すると、プログラムが自動実行します。自動実行しない場合、CD のメインディレクトリで実行ファイルを実行します。実行されると、下記の画面が表示されます。



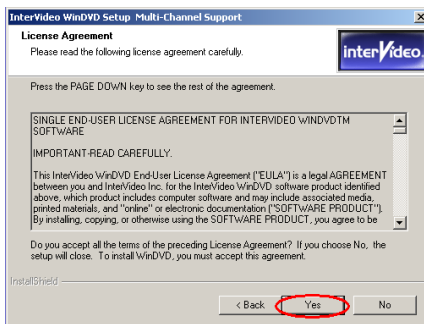
**ステップ1:** カーソルを“WinDVD”に移動してそれをクリックします。次の画面が表示されます。



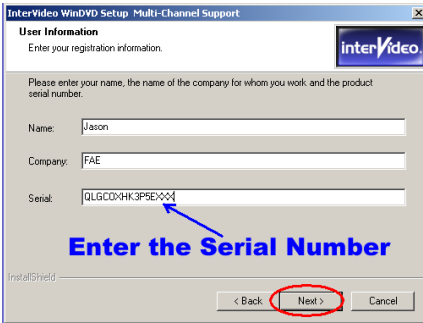
**ステップ2:** WinDVD セットアップ InstallShield® ウィザードが表示され、しばらくすると次の画面が表示されます。



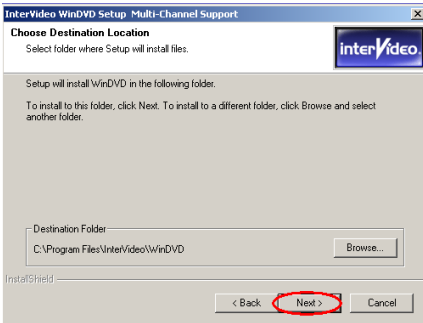
**ステップ3:** ようこそ画面とそのダイアログボックスが表示されます。“次へ”をクリックして続行します。



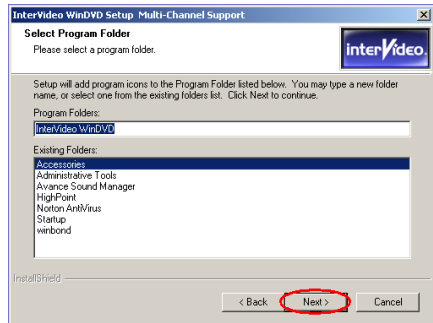
**ステップ4:** ソフトウェア使用許諾契約書が表示されたら、内容を読んで“はい”ボタンをクリックして、続行します。



**ステップ5:** このセットアッププログラムは、シリアル番号を入力するように求めるメッセージを表示します。CD-Title をチェックすると、法的シリアル番号が表示されます。その番号を入力したら、“次へ” ボタンをクリックして次のステップに進みます。

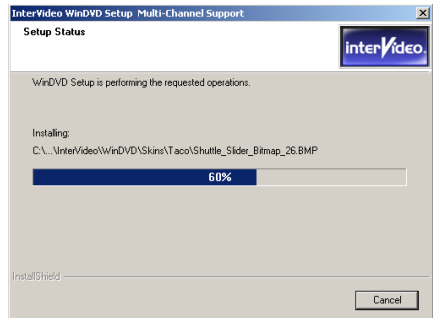


**ステップ6:** ここで、ドライブをインストールする宛先ホルダを選択できます。宛先としては、デフォルトのホルダを使用するようお勧めします。ホルダをチェックしたら、“次へ” ボタンをクリックします。

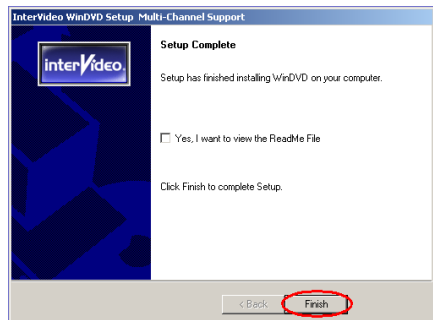


**ステップ7:** プログラムホルダの名前を選択できます。デフォルトのホルダ名を使用するようにお勧めします。プログラムのホルダ名をチェックしたら、“次へ” ボタンをクリックします。

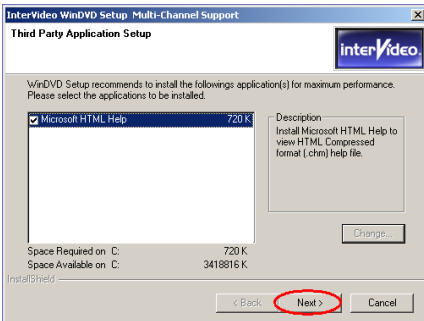
プログラムがシステムに必要なドライバのインストールを開始します。



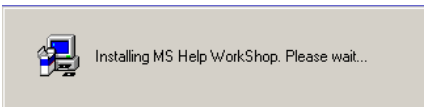
**ステップ8:** インストーラがインストール進捗状況のパーセンテージを示します。



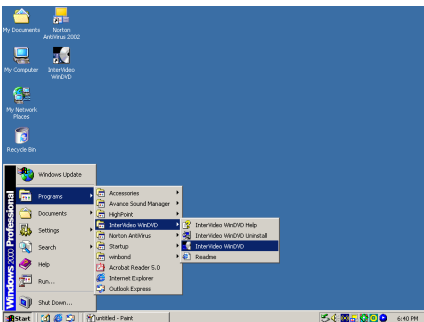
**ステップ9:** インストールが完了したら、“終了” ボタンをクリックして次のステップに進みます。



**ステップ10:** インストーラがサードパーティ製アプリケーションをインストールします。“次へ” ボタンをクリックして、次のステップに進みます。



**ステップ11:** 今サードパーティ製アプリケーションのインストール中です。インストールが完了したら、CDのメイン画面に戻ります。



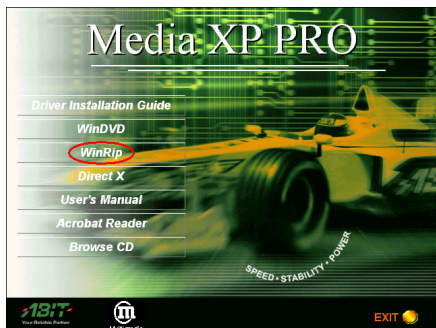
スタートツールバーからプログラムを選択し、プログラムを選択します。“InterVideo WinDVD” → “InterVideo WinDVD” と呼ばれるアイテムが表示されます。これをクリックすると、WinDVD を実行することができます。





## 第 6 章 Windows® 2000 の場合の WinRip ソフトウェアのインストール (Media XP Pro 専用)

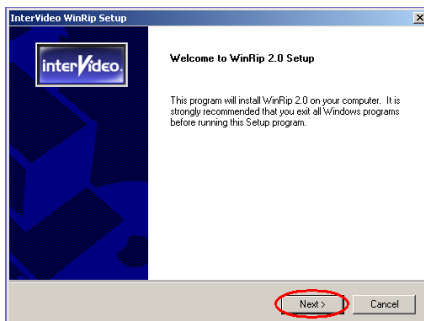
Media XP/Media XP Pro CD を CD-ROM ドライブに挿入すると、プログラムが自動実行します。自動実行しない場合、CD のメインディレクトリで実行ファイルを実行します。実行されると、下記の画面が表示されます。



**ステップ 1:** カーソルを“WinRip”に移動してそれをクリックします。次の画面が表示されます。



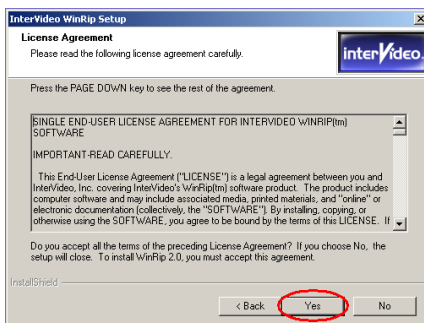
**ステップ 2:** WinRip セットアップ InstallShield® ウィザードが表示され、しばらくすると次の画面が表示されます。



**ステップ 3:** ようこそ画面とそのダイアログボックスが表示されます。“次へ”ボタンをクリックして続行します。

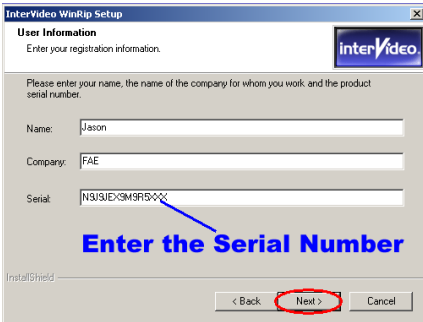
### 注

当社ではドライバや CD バージョンを変更しているため、表示されるドライバのバージョンが異なることもあります。その場合、バージョンが写真のバージョンと異なるかもしれませんが、インストール手順はまったく同じです。

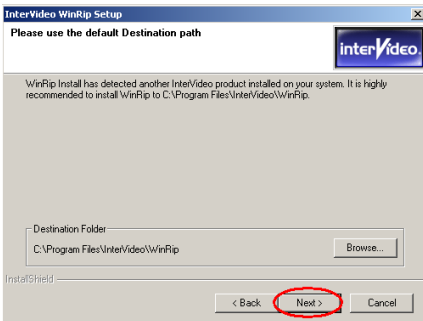


**ステップ 4:** ソフトウェア使用許諾契約書が

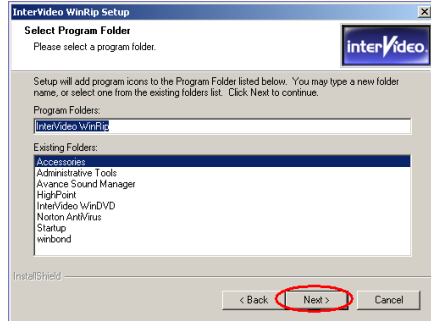
表示されたら、内容を読んで“はい”ボタンをクリックして、続行します。



**ステップ5:** このセットアッププログラムは、シリアル番号を入力するように求めるメッセージを表示します。CD-Title をチェックすると、法的シリアル番号が表示されます。その番号を入力したら、“次へ”ボタンをクリックして次のステップに進みます。

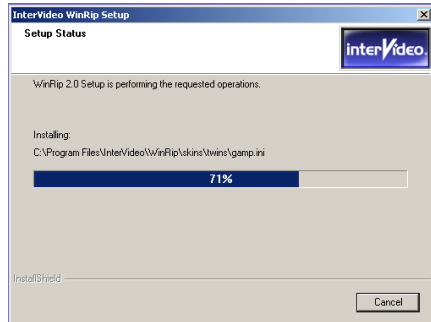


**ステップ6:** ここで、ドライブをインストールする宛先ホルダを選択できます。宛先としては、デフォルトのホルダを使用するようお勧めします。ホルダをチェックしたら、“次へ”ボタンをクリックします。



**ステップ7:** プログラムホルダの名前を選択できます。デフォルトのホルダ名を使用するようにお勧めします。プログラムのホルダ名をチェックしたら、“次へ”ボタンをクリックします。

プログラムがシステムに必要なドライブのインストールを開始します。



**ステップ8:** インストーラがインストール進捗状況のパーセンテージを示します。



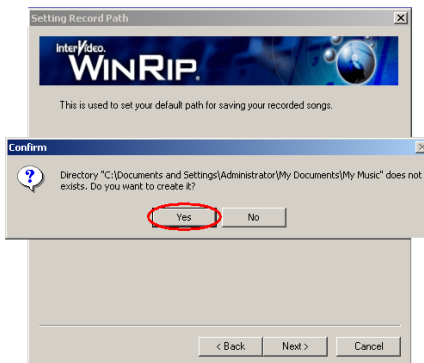
ステップ 9: WinRip 構成ウィザードが表示されたら、“スタート” ボタンをクリックして続行します。



ステップ 10: WinRip の実行に関わるファイル拡張子を選択します。選択を完了したら、“次へ” ボタンをクリックして続行します。



ステップ 11: デフォルトのパスを選択してボタンした歌を保存し、“次へ” ボタンをクリックして続行します。



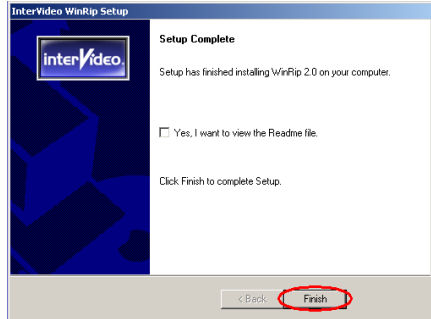
ステップ 12: ディレクトリが存在しません。“はい” ボタンをクリックして、ディレクトリを作成します。



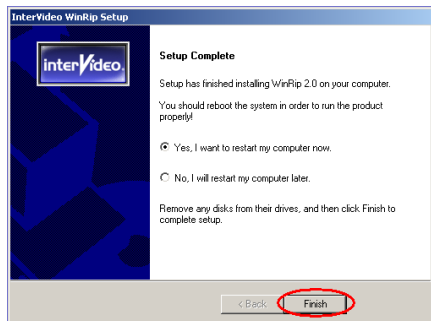
ステップ13: 録音の種類と形式を選択すると、録音のサウンド品質に影響を与えます。種類を選択したら、“次へ”ボタンをクリックして続行します。



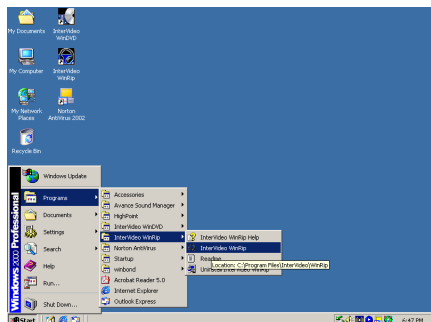
ステップ14: 構成が完了したら、“終了”ボタンをクリックしてウィザードを閉じます。



ステップ15: セットアップが完了したら、“終了”ボタンをクリックして次のステップに進んでください。



ステップ16: セットアップが完了したら、インストーラがコンピュータの再起動を求めるメッセージを表示します。“はい、今コンピュータを再起動します”を選択してから、“終了”ボタンをクリックしてコンピュータを再起動し、ドライバの更新を終了するようにお勧めします。



スタートツールバーからプログラムを選択し、プログラムを選択します。“InterVideo WinRip” → “InterVideo WinRip” と呼ばれるアイテムが表示されます。これをクリックすると、下の画面が表示されます。





## 付録 A. リモコンの概要 (Media XP Pro 専用)



このリモコンは WinDVD の再製を制御するだけでなく、ポインティングデバイスとして使用し Microsoft PowerPoint プレゼンテーションソフトウェアを制御することもできます。

### インストール手順:

1. ABIT Media XP/Media XP Pro をお使いのコンピュータシステムに接続し、すべてのケーブルがマザーボードに正しく接続されているか確認します(詳細は、第2章を参照してください)。
2. WinDVD ソフトウェアをインストールします(詳細は、第4章を参照してください)。
3. コンピュータのフロントパネルを自分に向かってもっとも好都合な場所に置きます。自分とリモコンの間に IR 伝送をさえぎるような障害物を置かないでください。
4. ABIT Media XP/Media XP Pro アダプタに付属する WinDVD マルチチャンネルバージョン(または WinRip)をすでにインストールしている場合、IR リモート機能を試験的に使ってみることによってインストールを確認できます。

### 注

この IR リモコンは、ABIT 製の Media XP/Media XP Pro 製品用に特別に設計された WinDVD/WinRip でのみ作動します。WinDVD/WinRip の他のバージョンでも、他のソフトウェア DVD 再生ユーティリティでも機能しません。



### リモコン:

- **WinDVD:** このボタンを押すと、WinDVD ソフトウェアが起動します。
- **WinRip:** このボタンを押すと、WinRip ソフトウェアが起動します。
- **Mute (ミュート):** 現在再生中のディスクのサウンドをオフにします。
- **Root Menu (ルートメニュー):** ルートメニューを表示します。
- **Bookmark (ブックマーク):** メディアを再生するとき、ブックマークが作成されます。
- **Screen (画面):** 表示画面のサイズを選択します。
- **Audio (オーディオ):** オーディオトラックオプションを表示します。マルチプルオーディオトラックまたは言語を使用できる場合、このメニューを使用して選択を行います。
- **Subtitle (サブタイトル):** サブタイトルメニューを表示します。マルチプル言語サブタイトルを利用できる場合、このメニューを使用して選択を行います。
- **Viewangle (表示角度):** DVD ビデオディスクがマルチアングル表示を採用しているとき、オプションの角度に関するリストから表示す

る角度を選択します。

- **Playlist (再生リスト)** : サブメニューを開いて現在再生されている DVD ディスクで使用できるすべてのタイトルを示し、再生する新しいタイトルを選択できるようにします。
- **Vol (音量)** : オーディオ出力を増大または減少します。
- **Step Forward (コマ送り再生)** : 再生リストの次のトラックを再生します。トラックがすでに再生されているとき、再生は停止し次のトラックが再生されます。
- **Menu (メニュー)** : メニュー選択を示します。
- **Up/Down/Right/Left (上/下/右/左)** : 希望するマウスボタンまたは Tab キーと同様に、方向ボタンを使用します。
- **Record (レコード)** : このキーを押すとレコードジョブが開始します。
- **Shuttle (ボビン)** : ビデオフレームをスローモーション再生できます。
- **Repeat (リピート)** : トラック、チャプタなどの繰り返しが可能です。
- **Jukebox (ジュークボックス)** : ユーザーにオーディオ CD とタイトルの再生、オーディオの録音、オーディオトラックの構成/管理/検索、Web へのアクセス、および IDI コンテンツの表示を可能にする WinRip のユーザーインターフェイスモード。
- **DSP** : このボタンによって、DSP プログラムの変更が可能です。
- **Gallery (ギャラリー)** : WinRip 音楽では、アーティスト、アルバム、ジャンルごとに自動的に分類して並べ替えます。トラックビューでは、トラック長、オーディオフォーマットなどの追加情報を使用して、すべてのファイルの並べ替えが可能です。[検索]オプションを使用して、特定の検索基準に一致するすべてのファイルを検索できます。
- **Select All (すべてを選択)** : リストのすべてのタイトルを選択して、それを再生します。
- **Audio CD (オーディオ CD)** : オーディオ CD を再生したい場合、このボタンを押します。
- **Enter/Play (入力/再生)** : 入力を押すと現在のタイトルを再生し、一時停止語再生を再開します。
- **Fast Forward (早送り)** : 早送りモードでディスクを再生します。
- **Fast Backward (巻き戻し)** : 巻き戻しモードでディスクを再生します。
- **Stop (停止)** : 現在の再生を停止します。
- **Pause (一時停止)** : 現在の再生を一時停止します。
- **Previous Chapter (前のチャプタ)** : 前のチャプタにジャンプします。
- **Next Chapter (次のチャプタ)** : 次のチャプタにジャンプします。
- **Chapter (チャプタ)** : サブメニューを開き、現在再生されているチャプタを表示します。このメニューから、このメニューから他のチャプタを選択できます。
- **ESC** : メニュー選択からエスケープします。



## 付録 B. テクニカルサポートの受け方について

(ホームページ) <http://www.abit.com.tw>

(米国) <http://www.abit-usa.com>

(ヨーロッパ) <http://www.abit.nl>

ABIT 社の製品をお買い上げいただきありがとうございます。ABIT はディストリビュータ、リセラー、システムインテグレータを通じて製品を販売させていただいておりますため、エンドユーザの皆様に直接製品を販売することはありません。弊社テクニカルサポート部へお問い合わせいただく前に、お客様のシステムを構築したリセラーかシステムインテグレータにお問い合わせいただく方が、より適切なアドバイスを受けることができます。

ABIT ではお客様に常に最高のサービスを提供したいと願っております。弊社はお客様への迅速な対応を最優先に考えておりますが、毎日世界各国からの電話や電子メールによる問い合わせが殺到しておりますため、すべてのご質問にお答えすることができない状況です。したがって、電子メールでお問い合わせいただきましてもご返答できない場合がありますので、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

ABIT は最高の品質と互換性の高い製品を提供するために、互換性や信頼性に関するテストを重ねております。万一サービスやテクニカルサポートが必要となりました場合には、**まずリセラーかシステムインテグレータにお問い合わせください。**

できるだけ早く問題を解決するために、以下に説明します処理を行ってみてください。それでも問題を解決できない場合には、弊社のテクニカルサポートへお問い合わせください。より多くのお客様に、より質の高いサービスを提供するために、皆様のご協力をお願いします。

1. **マニュアルのチェック**これは簡単に見えますが、当社ではよく書かれた完全なマニュアルを作成するために大きな注意を払っています。本書には、マザーボードだけにとどまらない情報が満載されています。マザーボードに付属する CD-ROM には、マニュアルだけでなくドライバも含まれています。どちらかでも足りないものがあれば、当社の WEB サイトまたは FTP サーバーのプログラムのダウンロード領域にアクセスしてください。
2. **最新の BIOS、ソフトウェア、ドライバをダウンロードしてください。**弊社の Web サイトをご覧になり、バグや互換性に関わる問題が修正された最新バージョンの BIOS をダウンロードしてください。また周辺機器のメーカーにお問い合わせになり、最新バージョンのドライバをインストールしてください。
3. **Web サイト上の専門用語集および FAQ (よく聞かれる質問)をお読みください。**弊社では今後も引き続き FAQ を充実させていく予定です。皆様のご意見をお待ちいたしております。また新しいトピックにつきましては、HOT FAQ をご覧ください。
4. **インターネットニュースグループをご利用ください。**ここには貴重な情報が数多く寄せられます。ABIT Internet News グループ ([alt.comp.periphs.mainboard.abit](mailto:alt.comp.periphs.mainboard.abit)) はユーザどうしで情報を交換したり、それぞれの経験を語り合ったりするために設置されたフォーラムです。たいいていの場合、知りたい情報はこのニュースグループ上にすでに記載されています。これは一般に公開されているインターネットニュースグループであり、無料で参加することができます。ほかにも次のようなニュースグループがあります。

[alt.comp.periphs.mainboard.abit](#)  
[alt.comp.periphs.mainboard](#)  
[comp.sys.ibm.pc.hardware.chips](#)  
[alt.comp.hardware.overclocking](#)  
[alt.comp.hardware.homebuilt](#)  
[alt.comp.hardware.pc-homebuilt](#)

リセラーへお問い合わせください。技術的な問題につきましては、ABIT が認定したディストリビュータにお尋ねください。弊社の製品はディストリビュータからリセラーや小売店へ配送されます。リセラーはお客様のシステムの構成内容をよく理解していますので、お客様が抱える問題をより効率よく解決できるはずです。お客様が受けられるサービス内容によって、お客様が今後もそのリセラーと取り引きを続けていきたいかどうかを判断する材料にもなります。万一問題を解決できない場合は、状況に応じて何らかの対応策が用意されているはずです。詳しくはリセラーにお尋ねください。

5. **ABIT へお問い合わせください。** ABIT へ直接お尋ねになりたいことがございましたら、テクニカルサポート部へ電子メールをお送りください。まず、お近くの ABIT 支店のサポートチームにお問い合わせください。地域の状況や問題、またリセラーがどのような製品とサービスを提供しているかは、地域により全く異なります。ABIT 本社には毎日世界各国から膨大な量の問い合わせが殺到しておりますため、すべてのお客様のご質問にお答えすることができない状況です。弊社ではディストリビュータを通じて製品を販売いたしておりますため、すべてのエンドユーザーの皆様にはサービスを提供することができません。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。また、弊社のテクニカルサポート部に質問をお寄せになる際は、問題点を英語でできるだけ分かりやすく、簡潔に記載していただき、必ずシステム構成部品のリストしてください。お問い合わせ先は次の通りです。

#### 北米および南米：

##### ABIT Computer (USA) Corporation

46808 Lakeview Blvd.  
Fremont, California 94538, U. S. A.

[sales@abit-usa.com](mailto:sales@abit-usa.com)  
[technical@abit-usa.com](mailto:technical@abit-usa.com)

Tel: 1-510-623-0500  
Fax: 1-510-623-1092

#### イギリスおよびアイルランド：

##### ABIT Computer Corporation Ltd.

Unit 3, 24-26 Boulton Road  
Stevenage, Herts  
SG1 4QX, UK

[abituksales@compuserve.com](mailto:abituksales@compuserve.com)  
[abituktech@compuserve.com](mailto:abituktech@compuserve.com)

Tel: 44-1438-228888

Fax: 44-1438-226333

ドイツおよびベネルクス三国（ベルギー、オランダ、ルクセンブルク）：  
AMOR Computer B. V.（ABIT 社ヨーロッパ支店）

Van Coehoornstraat 7,  
5916 PH Venlo, The Netherlands

[sales@abit.nl](mailto:sales@abit.nl)

[technical@abit.nl](mailto:technical@abit.nl)

Tel: 31-77-3204428

Fax: 31-77-3204420

上記以外の地域のお客様は、台北本社にお問い合わせください。

### 台湾本社

AIBIT の本社は台北にあります。日本とは1時間の時差がありますのでご注意ください。また祝祭日が日本とは異なりますので、あらかじめご了承ください。

### ABIT Computer Corporation

No. 323, YangGuang St., Neihu, Taipei, 114, Taiwan

[sales@abit.com.tw](mailto:sales@abit.com.tw)

[market@abit.com.tw](mailto:market@abit.com.tw)

[technical@abit.com.tw](mailto:technical@abit.com.tw)

Tel: 886-2-87518888

Fax: 886-2-87513381

**RMA サービスについて。**新しくソフトウェアやハードウェアを追加していないのに、今まで動いていたシステムが突然動かなくなった場合は、コンポーネントの故障が考えられます。このような場合は、製品を購入されたリセラーにお問い合わせください。RMA サービスを受けることができます。

6. **互換性に関する問題がある場合は ABIT へご一報ください。**弊社に寄せられるさまざまな質問の中でも ABIT が特に重視しているタイプの質問があります。互換性に関する問題もその1つです。互換性がないために問題が発生していると思われる場合は、システムの構成内容、エラーの状態をできるだけ詳しくお書きください。その他のご質問につきましては、申し訳ございませんが直接お答えできない場合があります。お客様がお知りになりたい情報は、インターネットニュースグループにポストされていることがありますので、定期的にニュースグループをお読みください。

7. 下記は、参考としてのチップセットベンダの Web サイトアドレスです。

ALi WEB サイト: <http://www.ali.com.tw/>

AMD WEB サイト: <http://www.amd.com/>

Highpoint Technology Inc. WEB サイト: <http://www.highpoint-tech.com/>

Intel WEB サイト: <http://www.intel.com/>

SiS WEB サイト: <http://www.sis.com.tw/>

VIA WEB サイト: <http://www.via.com.tw/>

ありがとうございました。ABIT Computer Corporation

<http://www.abit.com.tw>